



2023年1月発行
学校法人織田学園
おだ認定こども園

感染症情報・園への体調連絡は
『連絡アプリ』をご活用ください！

12月は保護者一斉メールで園の新型コロナの発生状況をお伝えする日が多くなりました。家族全員感染の場合や、濃厚接触者待機期間終了前後に次の家族の発熱・咳症状で長くお休みになる場合もありました。

ウィルスの生き残り作戦は驚異的で、昨年前半感染した方やワクチン接種をしている方でも2度目の感染をする、年末はコロナとインフルエンザAに同時感染するなど、油断できない状況は続いています。

引き続き『換気・手洗い・咳エチケット』『体調が悪い時は集団生活をひかえる』『生活リズムを整え体力をつける』をポイントに、園の感染症対策にご協力をよろしくお願いいたします。

◎12月の感染症：新型コロナウイルス、インフルエンザA、胃腸炎、リンゴ病、中耳炎 等

おねがい

◎登園前の体調観察

登園前には、園児本人と保護者の方の検温と、顔色や食欲・排せつ・咳や鼻水症状の有無などを『お子さんと一緒に』確認しましょう。ご家庭での様子や連絡先の変更は『連絡アプリ』でお知らせ下さい。

◎検温の方法について

非接触型の体温計は皮膚の表面温度を測定します。冬は測定値が低くなるなど正しく測れない場合があります。脇の下で測る体温計を備えておくようにしましょう。園でも発熱時は10分間の実測をします。発熱後は、解熱後24時間は再度発熱がないか観察をお願いします。

◎バス利用の方へ

登園後、保育中に発熱・嘔吐・咳がひどい・吐き気がある等の体調不良の症状がある時は、安全のため、帰りのバス利用はできません。あらかじめ、お迎えの方法を準備しておくようにしてください。



●冬の感染症対策のポイント●

①感染源を断つ

- 人の多い場所は、できるだけ避けましょう



- 体調が悪い時は周囲との接触を控え、休息しましょう。

- 発熱や嘔吐で受診の時は、まず電話で医療機関に相談をするとよいでしょう。

②感染経路を断つ

- 家族全員で、帰宅後・排せつ後・食事前後の手洗いを習慣にしましょう



- 咳エチケット
咳をする時は人のいない方を向き、肘で口鼻を覆う、マスクをするなどの習慣に。マスクの扱いは、お子さんの年齢などに合わせて繰り返し伝えていくことが大切です。



- 1時間に1度は、2か所を開けて換気をしましょう

- 湿度は約60%
室温は20～23℃が目安



- こまめな水分補給やうがいで、直接のどを潤すことが有効です。

③抵抗力を高める

- 生活リズム：リズムの整った生活は、体調を崩しにくく、回復の早い体をつくれます。

- 食事：園の給食で、決まった昼食時間の軸ができています。朝食や夜の食事の時間もなるべく同じにしてみましょう。

- 排泄：1週間に3日以上、痛みがなく排便ができることを目指しましょう。

- 睡眠：幼児の睡眠時間は、一日11～12時間が目安です。大人の影響を受けるため、まずは大人の生活改善を！



◎感染症に関する正しい情報は、[東京都南多摩保健所](#)や[多摩市のホームページ](#)でご確認ください。
#7119（救急要請相談）「すぐに病院に行った方がよいか」「救急車を呼ぶべきか」を悩む時
#8000（こども医療相談）こどもの症状の判断に迷う、対処方法や状態の観察ポイントを知りたい